

平成24年度広島城北医会総会

広島城北歯科医会との合同学術講演会・懇親会報告

平成24年10月20日（土）午後7時より「ホテルグランヴィア広島」にて広島城北医会及び広島城北歯科医会の総会・合同懇親会が行われました。総会、懇親会に先立ち、午後6時より「細胞・組織の機能保存と歯の銀行～アンチエイジングに対する歯科からのアプローチ～」と題して、加来真人広島大学大学院医歯薬学総合研究科助教による講演が行われました。

合同懇親会には、来賓として中本弘理事長、二國則昭副理事長、福原紘治郎校長、奥田耕一同窓会会長、金子邦彦専務理事、岩本光彦副校長、伊勢崎一郎高校教頭、中川耕治中学教頭の8名の方に来ていただき中本雅志歯科医会理事の司会のもと盛大にとり行われました。

来賓入場を拍手で迎え懇親会がはじまり、まず長井敏弘広島城北医会会長と山村剛広島城北歯科医会会長の挨拶がありました。続いて来賓紹介の後、中本弘広島城北学園理事長、福原紘治郎広島城北学園校長、奥田耕一広島城北学園同窓会会長から来賓挨拶があり、国際競争力を持てるような教育を目指した学園の現状と今後についてお話がありました。

二國則昭副理事長の乾杯の発声があり歓談に移行し、34回生の小草比佐雄氏によるサクソ演奏を聴きながら、皆お酒も入り同期の友人や恩師との楽しい会話が弾み、終始和やかな雰囲気の中進行し、全員で校歌斉唱をして土江健也広島城北歯科医会副会長の閉会の辞を以って閉会となりました。

広島城北歯科医会 加藤正昭（27回生）



平成24年度 広島城北医会・歯科医会合同講演会

平成24年10月20日 19時～

会場：ホテルグランヴィア広島

演題：細胞・組織の機能保存と歯の銀行—アンチエイジングに対する歯科からのアプローチ

講師：広島大学歯学部付属病院矯正歯科 助教 加来真人先生

内容：歯の再植や移植における研究は1980年代に外傷歯の治療からスタートし、創傷治癒のメカニズム解明や治療成績の長期評価により、その成功率は飛躍的に高まりました。これらの知見は、今日でも临床上移植治療の成功率を高める指針として広く用いられています。しかしながら、現在の歯科治療では、矯正治療を行う場合や親知らず等は、健康な歯根膜を有するにも関わらず、医療廃棄物としてそのまま捨ててしまうことが一般的に行われているため、適当なドナー歯がすでに抜去されている症例に遭遇することは稀ではありません。しかし考えてみると、本来人間の体の中でいらぬものなどあるのでしょうか。年齢とともに失われる歯の数は自然と増加し、噛むことやしゃべることといった人間の基本的な営みに大きな支障をきたします。もしも抜いた歯の長期的な保存とその再利用が可能となれば、欠損歯の治療における歯の移植の応用範囲が大きく広がり、抜去歯の臨床的価値は非常に高まるものと考えられます。そのためには、歯と歯槽骨を結ぶ歯根膜をできるだけ損傷させずに歯を保存しなくてはなりません。こうした背景から、我々は健康な歯根膜を有する抜去歯の凍結保存を行い、その後、移植が可能となるよう研究を進めてまいりました。その結果、2004年に広島大学発ベンチャー企業としてティースバンクを立ち上げ、輸送により日本中どこでもこのサービスを利用できる環境を整え、抜去歯の凍結保存、およびその再利用システムを確立しました。今回はこの歯の銀行について、その概要と臨床例についてお話をさせていただきました。

平成24年度城北医会収支決算報告書

歳入

款項	平成24年度	摘要
利息	133	66+67
会費	405,000	医師会よりの振込(引き取り手数料 8100円は歳出雑費処理)
雑収入	159,000	学術講演会 19000円 総会 140,000円
前年度繰越金	991,504	
合計	1555637	

歳出

款項	平成24年度	摘要
1. 事務費		
1. 給与	60,000	5000円×12ヶ月
2. 交際費		城北学園、会員の慶弔、城北学園チャリティーゴルフ
1) 慶弔費	52,740	城北学園、会員の慶弔
2) 寄付等	60000	城北学園チャリティーゴルフ+景品代、城北同窓会総会景品代
3. 旅費交通費	0	講演会演者用等
4. 諸費		
1) 通信運搬費	37,700	郵送費、他
2) 印刷製本費	21,000	名簿
3) 消耗備品	0	
4) 雑費	8,100	診療報酬引き取り手数料(100円×人数)
2. 会議費		
1. 総会費	170,850	会場費、講師謝礼
2. 医学会費	19,000	会場費、講師謝礼(会費1000円×19人分を会場費負担金の一部とした)
3. 役員会費	40,000	
3. 広報費	87,500	Shiroyama広告(50,000円)、城北医会会報(37,500円)
4. その他	0	
5. 予備費	0	
小計	556890	
6. 次年度繰越金	1,019,747	
歳出合計	1,576,637	

次期繰越額 1,019,747円

監査：平成25年9月

収入、支出についての監査の結果相違ありません

河瀬 徹
國木 弘道

平成25年度 広島城北医会学術講演会

平成25年6月28日 19時30分～

会場：ホテルニューヒロデン

演題：こころに効く漢方療法—不定愁訴から精神療法まで

講師：天野医院 天野雅夫先生

内容：近年、不定愁訴、頭痛、更年期障害、軽症うつ状態、自律神経障害などの治療分野で、漢方医学が注目されています。漢方医学は、陰陽虚实、経穴、経路、気・血・水理論、陰陽五行説など、西洋医学とは異なった理論や所見の捉えかたもありますが、西洋薬の減量、オーダーメイドの治療、副作用が少ない、西洋薬

に対する抵抗などがある場合など、有効な治療にもなりえます。本講座では、漢方医学の中でも不定愁訴、精神疾患の治療に役立つ所見の取り方、処方について実例も含めて解説がありました。



H25年度広島城北医会総会議事次第

開 会：広島城北医会会長 挨拶
報 告

- 1) H24年度事業報告
- 2) H25年度事業経過報告

議 事

- 第1号議案 H24年度収支決算に
関して承認を求める件
会計監査報告
- 第2号議案 H26年度事業計画(案)
に
関して承認を求める件
- 第3号議案 H25年度補正予算(案)
に
関して承認を求める件
- 第4号議案 H26年度収支予算(案)
に
関して承認を求める件

その他

閉 会：広島城北医会副会長 挨拶